

ブルキナファソ・ガイド

【ガイド profile】

氏名：畦地 崇敬（あぜち たかのり）

派遣国：ブルキナファソ

職種：植林

活動期間：2002年7月～2004年7月

派遣前の職業等：学生

【ブルキナファソ基礎情報】



国の正式名称：ブルキナファソ (Burkina Faso)

首都：ワガドゥグ (Ouagadougou)

人口：1240万人 (2004年)

言語：公用語：フランス語、その他：部族語

通貨：FCFA (セーファーフラン)

構成人種：モシ族、グルンジ族、セヌフォ族など

宗教：伝統宗教 (57%)、イスラム教 (31%)、キリスト教 (12%)

現在の JICA ボランティア数：33名 (2006.05.31 現在)

赴任時の日本からの行き方：成田— (14時間40分) → パリ— (5時間30分) → ワガドゥグ

【畦地版ブルキナファソガイド】

Q: 日本人はどれくらいいますか？いるとすればどんな方、目的の方が多いのですか？

A: 50人くらいでしょうか。そのうち JICA 関係者、協力隊員が大多数を占めます。そのほかは NGO 現地スタッフや宗教団体関係者の方がいました。

Q: あなたが一番気に入っているスポットや名所はどこですか？

A: 自分が住んでいた町デドゥグ (Dedougou) のバスターミナル横にある、デドゥグ No. 1 のカフェ (ブルキナファソではキヨスクという)。ここのフローゼン・ヨーグルト (日本円でひとつ 20円) は最高！の一言。店長のドリッサも気さくでいいヤツです。2年間の滞在中、ほぼ毎日通っていた憩いの場所です。

Q: ブルキナファソのスーパースターや有名人はどんな方ですか？

A: 歌手なら、イエレーン (Yeelen : 現地語で“光”の意) という男性二人組みのラップ・グループ。

映画監督なら、イドリッサ・ウェドラオゴ監督。代表作『掟』は'90年カンヌ映画祭グランプリ受賞。最近では2002年公開の『セプテンバー11』で故・今村昌平監督らとともにメガホンをとっています。

また、前サッカー日本代表監督のトルシエは日本に来る前、ブルキナファソの代表監督を務めていたんですよ。

Q: あなたのお気に入りの名物料理は何ですか？

A: リ・ソース (Riz sauce) : ソースかけご飯ですね。主に3種類のソース (トマト、オクラ、ピーナッツ) があって、それらの中に1~3種類くらいの野菜と羊肉か魚肉が入っています。ピーナッツソースの中には日本のカレーによく似た味のものがありました。日本円に換算して一杯20~60円ほどです。

Q: ブルキナファソの最大のイベントは何ですか？

A: フェスパコ映画祭 : 2年に一度首都のワガドゥグで開催されるアフリカ最大の国際映画祭です。残念ながら日本からのエントリー作品はありませんが、欧米諸国からも沢山の作品が出展され、開催当日の首都は映画一色に染まりとても賑わいます。

Q: 一方で、日常生活で感じた治安・衛生面等はどうですか？

A: 治安は他の西アフリカ諸国と比較すれば群を抜いてよい国 ※ですが、やはり防犯への注意は必要です。

途上国なので日本と比較すれば衛生面はよくありません。もちろん日本人は生水を飲むではいけないし、食べ物によく火を通す必要があります。

Q: さて、ブルキナファソの人々の感じはどんな感じですか？

A: ブルキナファソの人々は、総じて優しく温かな人が多いのですが、妙に几帳面で細かい人も少なからずいて、会議のために椅子を並べる時に、ちょっとのずれも許せないという人もいました。また、挨拶を非常に大事にしている、挨拶が終わるまで時間がかかるので最初はとまどいましたね (家族は元気か？ 恋人は元気か？ 体の調子はどう？ 仕事はうまくいってるか？ などなど…) 。

Q: ブルキナファソで日本人が暮らす上で楽しいことと、苦勞することは何ですか？

A: 子供たちの笑顔が素敵で、彼らの笑顔に心が和むことがよくありましたが、子供達にはよく「チューバーブー！ (白人)」と言われ馬鹿にされたりもしました。面白いのは子供たちに限らずおおよその人が東洋人をカンフーや空手の達人と見なしていることです。強いと思われることは何かとメリットがあるので別に否定はしませんでした。カンフーや空手を習いたいと家を訪ねてくる子供が何人かいました。そんな時は「突き

を毎日一万回、2年間続けなさい。そうしたら次は蹴りを教えてあげるから」と言うと、大抵あきらめて帰っていきました。

人もそうですが、交通機関の時間もルーズで、首都に上がる長距離バスが出発時間になっても中々出発せず、「いつ出るの?」とバス会社の従業員に聞くと「すぐに出る」という返答。でも長いときはバスが出るまで5時間近くかかったこともありますし、出発しても途中でバスがよく故障し動かなくなり…一度バス内で一夜を明かしたこともありますね。

Q: では、ブルキナファソに一言キャッチフレーズをつけるとしたら!?

A: 高潔な国(ブルキナファソは現地語でこういう意味)。あながち間違っていないと思います。

Q: 最後に協力隊参加希望者に対してメッセージをお願いします!

A: 同じ国で2年間協力隊員として活動していても、人それぞれブルキナファソに対するイメージは違います。協力隊員を目指すあなたも、ぜひあなたの目でブルキナファソを見て、感じて、そしてこの国のファンになってくれたらうれしいです。

※この記事は、青年海外協力隊員が派遣中の現地の様子を主観に基づき記事にしたものです。

安全・治安情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。